

西の国語

配点 大問1 8点 大問2 8点 大問3 26点 大問4 38点 大問5 20点

2026年度試験問題 目標点 46点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み			大問4	論説文		
	(1) 毀損	A	2	問1	内容把握	C	4
	(2) 寡聞	B	2	問2	内容把握	A	4
	(3) 拳措	B	2	問3	内容把握	B	4
	(4) 一家言	A	2	問4	内容把握	B	4
				問5	内容把握	B	4
大問2	漢字の書き			問6	内容把握	B	4
	(1) シュウモク	B	2	問7	200字作文	D	14
	(2) ギギ	C	2				
	(3) インシ	A	2	大問5	現古融合文		
	(4) ゼンゴサク	A	2	問1	内容把握	B	4
				問2	内容把握	B	4
大問3	小説文			問3	内容把握	A	4
	問1 心情把握	A	4	問4	内容把握	B	4
	問2 心情把握	C	4	問5	語彙	A	4
	問3 心情把握(記述)	B	6				
	問4 心情把握	A	4				
	問5 心情把握	B	4				
	問6 内容説明	C	4				

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

問題分析

- 1 漢字の読み 2 漢字の書き 3 小説文(約3800字)
4 論説文(約4500字) 5現古融合文(約3200字)

講評 文章量が昨年よりやや減少している以外は例年とほぼ同じ出題傾向。

国語に関しては自校作成校の中でも最も難しい入試問題と言える。

- 1 中学生にとっては日常生活で使用する機会が少ない熟語が出題されるので注意。
2 個々の漢字は難しくないものの、意味を推測することが難解で、高難度の問題。
大問1同様、漢検・読書等を通して、多くの言葉に接することが大切。
3 樋口明雄「太陽を背に受けて」より出題
山小屋で働く人々が、そこで出会った犬への対応を巡って議論をしていくという内容。今後の犬の処遇をめぐり、登場人物が抱いていた感情を読み取る問題
比較的読みやすい文章だが、感情をきちんと整理する必要がある。
4 「哲学」について抽象度が高い論説文。(森一郎「ニーチェ 哲学的生を生きる」)
対比となっている部分(例 自由と強制)に気を付けて読めば、難易度は下がる。
作文の題「強制としての道徳」について筆者の考えを踏まえ、自分の意見を書く時間との勝負となったであろう。
5 世阿弥がテーマの現古融合文(安田登「『うた』で読む 日本のすごい古典」)
世阿弥が説いた、芸における「色」と「空」についての文章。比較的解きやすい。
大問5を先にやり、大問4へ進んだ方が時間的に余裕が生まれるだろう。

西の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点 (記述3題)

2026年度試験問題 目標点 47点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問3	平面図形(円と三角形)		
	問1 根号を含む計算	A	5	問1	線分の長さ	A	7
	問2 2次方程式	A	5	問2	相似の証明	B	10
	問3 確率(サイコロ)	B	5	問3	三角形の面積	C	8
	問4 ヒストグラムと箱ひげ図	B	5				
	問5 作図	A	5				
				大問4	整数		
大問2	二次関数			問1	点の異動	A	7
	問1 変域	A	7	問2	点の異動	D	10
	問2 等しい面積	B	10	問3	点の異動	E	8
	問3 三角形の面積	D	8				

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

問題分析

- 1 小問集+作図 2 関数 二次関数
3 平面図形 4 整数問題(西高独自のスタイル)

講評

昨年度より、取り組みにくい問題が増えた。大問4〔問3〕は難問。
いかに取れるべきところで確実に得点できるかが可否の分かれ目。

- 1 例年小問が5題出題される。計算は2問とも落とせない。
問4はヒストグラムと箱ひげ図の問題。明らかにおかしい図に気が付けば楽。
2 座標を文字で置き、立式。定番のパターンをしっかりと練習すること。
問3 与えられた条件を使って、どのように立式するかがポイント。
3 円と相似・合同の問題はしっかりと練習しておくことが大切。
問3 与えられた条件をどのように活用するかがポイント。得点差がついた問題。
4 今年は「自然数のある数で割った余り」がテーマの問題
リード文の内容を理解することに時間がかかるかもしれない。
時間が足りないかもしれないが、問1だけはしっかりと得点しておくこと。

西の英語

配点 大問1 20点 大問2 28点 大問3 32点 大問4 20点

2026年度試験問題 目標点 57点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング			大問3	説明文読解		
	問題A 対話文1 内容一致	A	4	問1	適文選択	A	2
	対話文2 内容一致	A	4	問2	文の通ずる場所の選択	A	2
	対話文3 内容一致	A	4	問3	語句整序	B	2
	問題B Q1 内容一致	A	4	問4	適語選択	B	2
	Q2 内容一致記述	B	4	問5	適語補充	B	2
				問6	内容一致	B	2
				問7	内容一致	C	8
大問2	対話文読解			問8	英作文(40~50語)	D	12
	問1 適文補充(5ヶ所)	A	10	大問4	長文読解		
	問2 語句整序	C	2	問1	適文選択	A	2
	問3(A) 内容一致	C	4	問2	語句整序	B	2
	問3(B) 内容一致	B	4	問3	適語選択	A	2
	問4(a) 適語補充(記述)	B	2	問4	内容一致	A	2
	問4(b) 適語補充(記述)	A	2	問5	文の整序	A	2
	問4(c) 適語補充(記述)	B	2	問6	内容不一致	C	2
	問4(d) 適語補充(記述)	A	2	問7	適語補充(4ヶ所)	C	8

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

問題分析

- 1 リスニング 2 対話文
3 説明文 4 説明文 長文の語数 約3500語
※形式は昨年とほぼ同じ。長文は3題。

講評

- 文章量が多い。速読の練習を積んでおく必要がある。
「内容一致」問題が配点が高い。過去問で練習を積むこと。
1 BのQ2の正答率は16.3%。複数形にしなかったミス、副詞の誤用などに注意。
2 対話文 美術品の保存・修復を仕事とするアメリカ人と日本人対話文。
内容が修復作業から美術品の歴史にまで多岐にわたり、理解に時間がかかる。
3 説明文 AIがどのように人間の言語を習得していくかについて
設問は標準的なものが多く、解きやすかった。
英作文 外国語を学ぶとき、あなたにとってのよい単語の覚え方とは?
4 蚊の生態とそれを医学や科学に応用することをテーマにした文章。
標準的な設問が多く、問5までは得点したい。(時間との勝負だが)
西高の英語で高得点をとるには「スピード」と「正確さ」が要求される。
過去問等を通じて、多くの英文を読みこみ、速読力を付けることが要求される。

2026目標点 英数国150+理社170=320
目標内申 62/65

難易度の標記 A:易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B:標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
C:やや難問(可否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
D:難問(1問でも出来れば良し) 目安→正答率39~11%
E:超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下